

調査基準価格及び最低制限価格 の改正について

平成25年5月
指導検査課

調査基準価格

現 行

旧 H23.12改正		
直接工事費	×	0.95
共通仮設費	×	0.90
現場管理費	×	0.80
一般管理費等	×	<u>0.30</u>
合計 ×(1+消費税率)		

改 正 後

新 H25.5改正		
直接工事費	×	0.95
共通仮設費	×	0.90
現場管理費	×	0.80
一般管理費等	×	<u>0.55</u>
合計 ×(1+消費税率)		

- 中央公契連モデルの改正に準拠し低入札価格調査基準価格の算定式を改正
- 一般管理費等に乗じる数値を0.30から0.55に改正
- 範囲については改正なし(予定価格の7.0/10~9.0/10)

平成25年5月22日以降に入札公告又は入札通知を行うものについて適用

最低制限価格

現行(参考値)

旧	H23.12改正				
直接工事費	×	0.95			合計 ×(1+ 消費税率)
共通仮設費	×	0.90			
現場管理費	×	0.80	×	α	
一般管理費等	×	0.30			

改正後(参考値)

新	H25.5改正				
直接工事費	×	0.95			合計 ×(1+ 消費税率)
共通仮設費	×	0.90			
現場管理費	×	0.80	×	α	
一般管理費等	×	0.55			

- 最低制限価格の算定に際し、現場管理費については、現場条件を考慮して算出した補正係数αを乗じて算定
 - 補正係数αは概ね0.94～1.06程度の間で変動
 - 補正係数αの設定に関しては、現場条件として履行の難易、契約数量の多寡、履行期間の長短等を考慮して決定
- 算定された値を参考に最低制限価格を設定

平成25年5月22日以降に入札公告又は入札通知を行うものについて適用

補正係数 α

工事種類 (例)	補正係数の設定の際に考慮する現場条件 (例)
各工種共通	天候の影響、地元調整の量、他工事との工程調整、施工箇所分散度合い、施工箇所の地形等
道路工事 (市街地)	交通量、通学路、地下埋設物の有無、人家連坦の有無、人家又は商店の出入り口の有無、技術的難易度等
道路工事 (山間)	交通量、技術的難易度、搬入路の確保等
河川工事	水位、水深、流速、水替え、川幅、技術的難易度等
建築工事	居住・執務の有無、階層、用途、立地、技術的難易度等

- 各々の現場状況に応じ現場条件を反映した補正係数を算定
- 補正係数 α は概ね0.94~1.06程度の間で変動